

北の防人大湊地区 都市再生整備計画事業 事後評価【原案】の概要

平成27年12月

事業計画概要

- 地区名：北の防人大湊地区
- 面積：510 ha
- 交付期間：平成23年度～平成27年度
- 事業費：1,316百万円（交付対象額）
- 国費率：0.4
- 計画段階に設定したまちづくりの目標

大目標：地域住民や観光客のコミュニケーション・交流人口の拡大

目標1：国の重要文化財「旧大湊水源地水道施設」や石造りの「旧大湊高校女子寮」「市文化財収蔵庫」や「北洋館（海上自衛隊施設）」などの施設を活かした街並み景観づくり、歴史を感じる観光・交流づくりを行うことにより、市民や観光客が憩える場を創出します。

目標2：高齢者、障がい者、市民、観光客、だれもが訪れたいくなる環境を創出します。

■都市再生整備計画に記載し、実施した事業

【基幹事業】

◆道路（市道）

①宇田水源地線、②桜木町3号線、③桜木町4号線、④桜木町5号線、⑤桜木町9号線

◆公園

⑥水源池公園（管理施設、園路、施設改修）

◆地域生活基盤施設

⑦展望台ポケットパーク、⑧エントランスポケットパーク、⑨広場（収蔵庫周辺）、

⑩広場（観光交流センター周辺）、⑪情報板

◆高次都市施設

⑫観光交流センター

◆既存建造物活用事業

⑬地域交流センター（学習センター）、⑭地域交流センター（収蔵庫）

【提案事業】

◆地域創造支援事業

⑮案内サイン、⑯便益施設（観光交流センター）、⑰便益施設（観光交流センター外構）、

⑱撤去工事（公園管理棟、小屋）、備品倉庫整備）

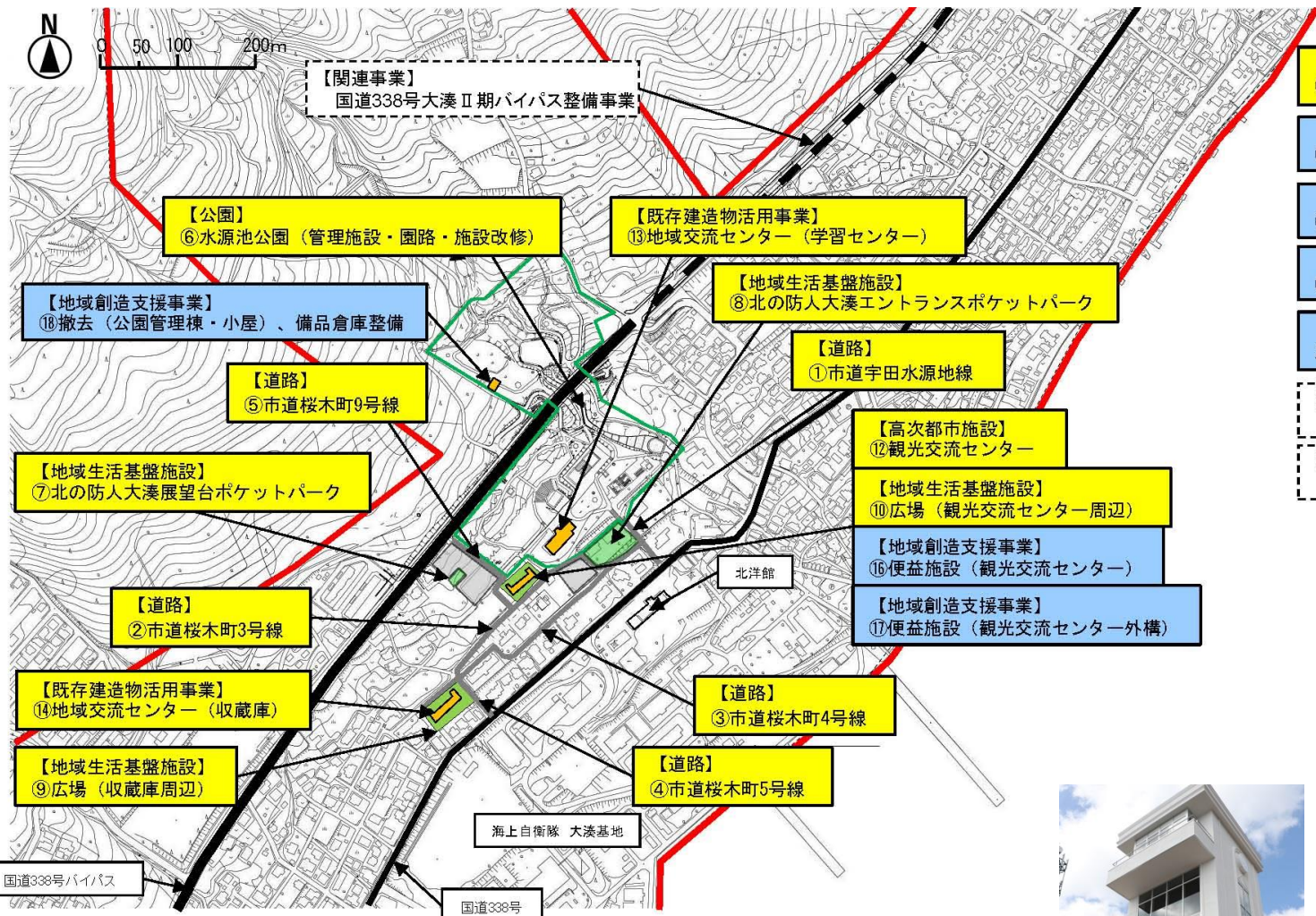
◆事業活用調査

⑲事業効果分析調査

◆まちづくり活動推進事業

⑳景観ルール策定、㉑観光案内パンフレット作成

整備概要図



【地域生活基盤施設】
⑪情報板（国道沿い案内デザイン標識）

【地域創造支援事業】
⑮案内サイン

【事業活用調査】
⑲事業効果分析調査

【まちづくり活動推進事業】
⑳景観ルール策定ワークショップ

【まちづくり活動推進事業】
21観光案内パンフレット作成

【関連事業】
重要文化財建造物公開活用事業

【関連事業】
重要文化財保存修理事業

凡例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業
	都市公園



数値目標の達成状況

指標① 北洋館入場者数

【指標の達成状況】

従前値 (H21年度)	目標値 (H27年度)	モニタリング値 (H25年度)	評価値（見込み値） (H27年度)
5,577 人/年	10,400 人/年	8,843 人/年	10,626 人/年

【評価値の計測】

- ◇入場者数は、海上自衛隊大湊地方総監部が計測しているデータを基に算出しました。
- ◇**評価値（見込み値）**は、平成26年10月から平成27年9月までの直近1年間の入場者数としています。
- ◇**評価値（見込み値）**は、目標値を上回っています。
- ◇全事業完了後となる平成28年度の入場者数が確定次第、フォローアップにより評価値（確定値）とします。

【指標の達成に貢献した主な事業】

- ◇道路【市道桜木町4号線（駐車場）】
- ◇地域創造支援事業【案内サイン】 等

【目標が達成された要因】

- ◇観光交流センター、展望台などの観光施設のほか、駐車場、園路、案内サイン等の整備による、景観づくりや観光・交流ゾーンの形成により、回遊性の向上及びイベント回数の増加につながり、水源池公園への来訪者が増加した効果により、指標①の評価値（見込み値）は、目標値を上回っています。

数値目標の達成状況

指標② 認識度調査アンケート

【指標の達成状況】

従前値 (H21年度)	目標値 (H27年度)	モニタリング値 (H25年度)	評価値（見込み値） (H27年度)
19.2 %	75.0 %	22.1 %	18.0 %

【評価値の計測】

- ◇認識度調査は、アンケート調査を行い、重要文化財に関する質問の正答率を基に算出しました。
- ◇**評価値（見込み値）**は、平成27年11月に実施したアンケート調査における正答率としています。
- ◇**評価値（見込み値）**は、目標値を下回っています。
- ◇全事業完了から1年経過後の平成29年3月に再度アンケート調査を行い、フォローアップにより評価値（確定値）とします。

【指標の未達成に影響した主な事業】

- ◇既存建造物活用事業【地域交流センター（収蔵庫）】
- ◇地域創造支援事業【案内サイン】
- ◇まちづくり活動推進事業【観光案内パンフレット作成】 等

【目標が未達成となった要因】

- ◇アンケート調査の結果、水源池公園周辺を年3回以上訪れる市民が約3割しかいないことが判明しました。また、重要文化財をPRするための地域交流センター（収蔵庫）や案内サイン等の整備が、アンケート調査時点では未完成の状況であったことから、重要文化財のPR不足となったことにより、指標②の評価値（見込み値）は、目標値を下回っています。

【アンケート調査概要】

実施時期	発送数	回収数	回収率
平成22年度	4,800 件	1,043 件	21.7 %
平成25年度	1,000 件	319 件	31.9 %
平成27年度	1,000 件	381 件	38.1 %

数値目標の達成状況

指標③ イベント回数

【指標の達成状況】

従前値 (H21年度)	目標値 (H27年度)	モニタリング値 (H25年度)	評価値（見込み値） (H27年度)
3 回/年	7 回/年	3 回/年	8 回/年

【評価値の計測】

- ◇イベント回数は、市関係課からの聞き取り等により、算出しました。
- ◇**評価値（確定値）**は、平成27年度のイベント回数（予定含む）としています。
- ◇**評価値（確定値）**は、目標値を上回っています。

【指標の達成に貢献した主な事業】

- ◇道路【市道桜木町4号線（駐車場）、市道桜木町9号線（駐車場）】
- ◇公園【水源池公園（施設整備・改修）】
- ◇地域生活基盤施設【展望台ポケットパーク】
- ◇高次都市施設【観光交流センター】
- ◇既存建造物活用事業【地域交流センター（学習センター）】 等

【目標が達成された要因】

- ◇観光交流センターをはじめとして、公園、駐車場、ポケットパーク等の整備により、誰もが訪れたいくなる環境が創出され、イベントの開催機運が高まった効果により、観光交流センターや公園内を活用したイベントが増加し、指標③の評価値（確定値）は、目標値を上回っています。

【H27年度 水源池公園周辺イベント】

- ・むつ桜まつり
- ・大湊海軍まつり
- ・マリンフェスタin大湊
- ・安渡館フェスタ2015
- ・食の味力発見inむつ市
- ・艦隊これくしょん・艦これオンリー同人誌即売会
- ・安渡館Autumnフェスタ2015
- ・安渡館ウインターフェスタ2016(予定)

数値目標の達成状況

その他の数値指標① 観光交流センター(北の防人大湊 安渡館)入館者数

【指標の達成状況】

従前値 (H22年度)	※ 目標値(参考) (H27年度)	評価値(見込み値) (H27年度)
0 人/年	20,000 人/年	50,959 人/年

※目標値・・・都市再生整備計画では目標値の設定はないが、参考指標として、市商工観光課が設定した目標値を記載

【評価値の計測】

- ◇交流人口の拡大が図られたことを表す指標として、平成27年4月に開館した観光交流センターの入館者数を確認しました。
- ◇入場者数は、観光交流センターの出入口に設置しているカウンタでの計測データを基に算出しました。
- ◇**評価値(見込み値)**は、観光交流センターにおける平成27年4月～9月の入館者数と近隣施設である北洋館における平成26年10月～平成27年3月の入館者数の集計値を1年間の入館者数としています。
- ◇**評価値(見込み値)**は、目標値を上回っています。
- ◇全事業完了後となる平成28年度の入館者数が確定次第、フォローアップにより評価値(確定値)とします。

【指標の達成に貢献した主な事業】

- ◇道路【市道桜木町4号線(駐車場)、市道桜木町9号線(駐車場)】
- ◇公園【水源池公園(施設整備・改修)】
- ◇地域生活基盤施設【展望台ポケットパーク】
- ◇高次都市施設【観光交流センター】
- ◇地域創造支援事業【案内サイン、便益施設(観光交流センター)】 等

【目標が達成された要因】

- ◇当地区に不足していたカフェテリアやおみやげ店を備えた観光交流センターのほか、道路、駐車場、園路、案内サイン等の整備により、誰もが訪れたいくなる環境が創出されたことやイベント回数が増加した効果により、多くの市民や観光客に利用されています。

今後のまちづくり方策

- 景観づくりを考慮した公園施設や建築物等の適切な維持管理に努め、高齢者、障がい者、市民、観光客など誰もが訪れやすい環境の維持に努めます。
- 「大湊の景観づくりに関するルール」の普及及び景観法に基づく景観計画の策定により、市民とともに景観づくりを進めます。
- 便益施設等におけるソフト面での強化に努め、市民や観光客などの受入れ機能の強化を図ります。
- 重要文化財や石造り建造物が集約している水源池公園周辺一帯を、景観を活かした観光資源として、市ホームページや観光パンフレット、ポスターなどを活用してPR活動に努め、市民や観光客などによる交流人口の拡大を図ります。
- 大正4年に建設された旧女子寮については、建造当初の状態が維持され、歴史的価値が非常に高いと判断されていることから、保存活用についての検討を進めます。
- 市ホームページや広報誌、案内サイン、関連施設での広報による重要文化財のPR活動に努めるほか、水源池公園周辺の重要文化財や石造り建造物にふれあう機会を創出し、市民の重要文化財に対する関心度・認知度の向上を図ります。
- 当地区の活性化に大きく貢献すると考えられる、国道338号大湊Ⅱ期バイパス整備事業の進捗を図ります。

◇事後評価（原案）の公表・市民意見の募集

公表期間：12月14日（月）～12月28日（月）

公表方法：都市政策課での閲覧及びホームページへの掲載（広報により周知済み）

意見募集期間：12月14日（月）～12月28日（月）

意見募集方法：都市政策課への電子メール、FAX、郵送、持参

市民意見を参考に、必要に応じて見直し

◇都市再生整備計画評価委員会（都市計画審議会）の審議

日時：1月21日（予定）

これまでの評価及び整理の結果を取りまとめ

◇国・県への提出

日時：2月中旬（予定）

国・県からの指摘事項修正

◇国・県への提出

日時：3月中旬（予定）

◇事後評価結果の公表

公表期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日（予定）

公表方法：都市政策課での閲覧及びホームページへの掲載（広報により周知）